番号	

様式2号（表面）

外国人（研究者・留学生・見学者等）受入れの事前確認シート

記入年月日:　　年　月　日

申請者	（フリガナ）		印 （本人署名又は記名押印）	所属・職名	
	氏　名		内線	E-mail	

受入予定人物の氏名		出身国（国籍）	
提供予定の技術の内容（概要）		受入予定人物の所属先	
		受入予定期間	～
受入予定人物の本学での身分等	☐ **留学生**　（☐ 大学院生　☐ 国際交流学生　☐ 研究生　☐ 学部学生　☐ その他（　　）		
	☐ **研究者・教員**　（☐ 本学で雇用（職名等:　　）☐ その他（　　））		
	☐ **訪問者**　☐ **海外からの研究員・研修生**　（※2名以上の場合は、別途参加者リストを作成し添付してください。）		

■ 以下を記述する前に、裏面（フローチャート）のチェックを行ってください。

以下は、裏面（フローチャート）のチェックにおいて、作成要となった場合のみ作成してください。

〔相手先に関する懸念情報〕 ※裏面フロー図の『E）』の箇所において、以下の懸念情報のチェックを行います。

相手先が、外国ユーザーリスト（※）に掲載されている。	☐ はい ☐ いいえ
受入予定者の出身国が、懸念国（イラン、イラク、北朝鮮）又は国連武器禁輸国・地域（アフガニスタン、中央アフリカ、コンゴ民主共和国、イラク、レバノン、リビア、北朝鮮、ソマリア、スーダン）である。	☐ はい ☐ いいえ
受入予定者の出身組織（留学生である場合の出身大学・学科・研究室等を含む。）が、HP等の公表情報及び入手した情報から、大量破壊兵器等（核兵器・化学兵器・生物兵器・ロケット・無人航空機）若しくは通常兵器、又はこれらに使用される技術的に高度な材料・部品・製品の開発等に関与している疑いがある。	☐ はい ☐ いいえ
受入予定者が留学生の場合において、その留学費用につき、出身国政府の国費又は出身国の機関・組織（民間企業・組織を含む）による財政的支援を受けている、又は受ける予定がある。	☐ はい ☐ いいえ
受入予定者が留学生の場合において、その者が将来出身国に帰国し、軍事関連部門や軍需企業に就職する予定がある、又は就職する希望を持っていることを、今までの連絡から知っている。	☐ はい ☐ いいえ
受入予定者の過去の研究内容等が、大量破壊兵器等又は通常兵器の開発等である疑いがある。	☐ はい ☐ いいえ
その他、相手先や用途について、安全保障輸出管理上の懸念情報を有している。（「はい」の場合下欄記載）	☐ はい ☐ いいえ

※外国ユーザーリストは、経済産業省HPの「外国ユーザーリスト」（http://www.meti.go.jp/policy/anpo/law05.html#user-list）を参照して下さい。

上記のその他の懸念情報を「はい」とした場合、本欄にその理由を記入してください。

以下は申請者は記入不要

輸出管理責任者確認欄（該当のものにチェックを入れる）	確認欄	
上記の事前確認内容を確認し、以下のとおり判定いたします。 ☐ 取引可　☐ 審査票の作成を要する	輸出管理責任者	輸出管理統括部署
	年　月　日 印	年　月　日 印
助言・コメント等		

（備考）

「審査票の作成を要する」とされた場合は、①「審査票（外国人（研究者・留学生・見学者等受入れ用）（様式6）」と②キャッチオール規制チェックシート（様式4）を作成し、この書類（様式2）とこれまで作成・徴収した書類を全て添付して、研究・社会連携部へ提出してください。